

特別な教科道徳 学習指導案

授業学年 _____ 年 組 & _____ 学級

(通常学級と特別支援学級合同)

指導者 _____

1 単元名 「であえて ほんとうによかった」

絵本「であえて ほんとうによかった」(宮西達也作・ポプラ社)

2 内容項目 親切、思いやり

3 値値観

子どもたちは、様々な人たちと関わりの中で、価値観の違いから時に対立することがある。しかし、自分と異なる立場にあっても、お互いを尊重する気持ちをもって対話し、協働していくためには、相手のことを思いやり、進んで親切にしようという気持ちをもつことが大切である。

近年、学校現場では、教育的配慮が必要な子どもが増える中、ユニバーサルデザインの視点に立った魅力的で学びのある授業展開が求められている。本授業では、そのような展開の道徳授業を考えていきたい。

4 指導上の留意点

教育的配慮を必要とする子どもへの配慮ポイントとして

- ① 最初に、主人公についての習性を教えることにより、物語の理解を深めさせる。
- ② 集中して聞くことが困難な子どもに対しては、本の読み聞かせをする際、席を読み手の近くに設定したり、集中力が途切れないよう意図的に「～さん、次はどうなるかな？」などの声かけを行ったりする。
- ③ ワークシートは、インクルーシブの視点に立ち、表記方法や文言などを工夫することにより、多様な特性をもった児童生徒にも使えるようしている。
- ④ 話合いの場面を設定する場合は、子どもの実態に配慮したペアにしたり、教師自身がペアとなったりすることにより、配慮が必要な子どもも授業に参加しやすくする。
- ⑤ 「どうして、ティラノサウルスは島に戻ったのでしょうか。」を問う際、ティラノサウルスの気持ちがイメージしやすいように心の様子が分かりやすく描いたイラストを黒板に掲示する。
- ⑥ 終末では、ワークシートの最後の質問項目に○をつけさせることにより、最後まで授業に参加できたという達成感を味わわせるとともに、実践化への意欲を高める。
- ⑦ 最後に、道徳トランプを行うことにより、実際の学校生活におけるよりよい行動選択を学ぶことができる。

【この本のあらすじ】

ティラノサウルスがスプノサウルスの子ども（メソメソ）を食べようとした時、地震が起きて、大陸が切り離され、小さな島に二人取り残された。生活するうちに二人の間には、友情が生まれた。すると、また地震が起こり、島が元の場所のすぐそばまで近づいた。ティラノサウルスは、メソメソを抱きかかえ、ジャンプして元の大陸に帰れた。しかしティラノサウルスはメソメソに、あるプレゼントをするため、もう一度、島に戻る。そして、再びジャンプして大陸に戻るとき、海に落ちてしまう。

指導案 内容項目 親切、思いやり【B-（1）】

	内 容	時間	指導上の留意点
導入	1 ティラノサウルスとメソメソの絵を見ながら、恐竜について説明を聞く。 2 めあてを読む。 「おもいやりについて かんがえよう。」	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ティラノサウルスは、どう猛な恐竜であることを伝える。 ・結果予想がしにくいめあての設定をし、授業への関心を高める。
展開	3 絵本のp1～p7の話を聞く。 4 ティラノサウルスとメソメソは、それぞれ、どのように思ったでしょうか。 5 絵本の続きを聞く。 6 あなたが、ティラノサウルスだったら、どうしますか。 7 メソメソは、何といったでしょうか。 8 絵本の続きを聞く。 9 ティラノサウルスは、どうしたでしょうか。 10 絵本の読み聞かせを聞き、ティラノサウルスがとった行動を知る。 11 絵本の続きを聞く。 12 どうして、ティラノサウルスは、メソメソに「赤い実をたべようぜ」といったのでしょうか？ 13 絵本の続きを聞く。 14 どうして、ティラノサウルスは、メソメソを抱きしめたのでしょうか。 15 その事について、どう思うかをワークシートに書く。 16 絵本の続きを聞く。 17 ティラノサウルスは、メソメソに「おまえに であえて（ ）」と言いました。（ ）にどのような言葉が入るかをワークシートに書く。 18 絵本の続きを聞く。 19 どうして、ティラノサウルスは、「し、しまった！」と、言ったのでしょうか？ 20 絵本の続きを聞く。 21 どうして、ティラノサウルスは島に戻ったのでしょうか。そのことについてどう思いますか。 （中心発問） 近くの友だちと話し合い、ワークシートに書き、発表する。	27	<ul style="list-style-type: none"> ・実物投影機などを使い、拡大提示しながら、読み聞かせる。 ・絵本のp8～p12(一部)の話を聞く。 ・自分が相手の立場に立って考えたことを発表させる。 ・簡単な問い合わせなので、インクルーシブの視点に立った意図的指名を行う。 ・絵本のp12～p13の話を聞く。 ・自分が相手の立場に立って考えたことを発表させる。 ・絵本のp14～p15の話を聞く。 ・絵本のp16～p20(p9)の話を聞く。 ・ティラノサウルスの気持ちの変容を顔の表情から気づかせる。 ・絵本のp20(p9)～p25の話を聞く。 ・これまでのティラノサウルスとメソメソの関係変化を考えさせる。 ・ワークシートに書かることにより、自分の思いや考えをしっかりとたせる。 ・絵本のp25までの話を聞く。 ・自分が相手の立場に立って考えたことを発表させる。 ・絵本のp26～p31の話を聞く。 ・教育的配慮が必要な子どもが取り組みやすいように、選択する方式を取り入れる。 ・p32の最後までの話を聞く。 ・まずは一人思考させた上で、他者の意見を聞くことにより、多様な考えがあることを知り、それを元に再考させる。 ・教育的配慮が必要な子どもに関しては、教師が意図したペアとなって話し合い、ワークシートに記入させる。 ・p33から最後までの話を聞く。
終末	23 ティラノサウルスのような「やさしい人になりたいなあ。」と思った人は、ワークシートの（ ）に○をつけましょう。 24 「ほんとうに よかった。」を、相手に伝える言葉で言い換えれば、どんな言葉になりますか？ ワークシートに書き、発表しましょう。 25 家族やお友達、近所の人などに「ありがとう」と言ってもらえるには、今、あなたができる範囲でできることをワークシートに書きましょう。 26 授業を受けて、感じたことや考えてことを発表しましょう。 27 道徳トランプをしましょう。	15	<ul style="list-style-type: none"> ・○を付けることで、実践化に向けて意欲化を高める。 ・解答が出にくい時は、近くの人と話し合わせる ・まず一人思考させ、その後グループで話し合い、その中の意見を参考し、自分の考えをまとめさせる。 ・感想をかかせることにより、授業を振り返らせる。 ・道徳トランプとは、学校における「葛藤場面」「良い行い」「悪い行い」を順位化(レベル化)し、トランプ遊びを通して道徳性を高める。

【板書計画】

めあて 「思いやりについて考えよう。」

ティラノサウルスとメソメソは、それぞれ、
どのように思つたでしようか。

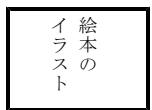
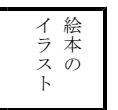
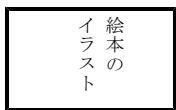
あなたが、ティラノサウルスだったら、
どうしますか。

メソメソは、何といつたでしよう？

ティラノサウルスは、どうしたでしようか。
どうして、ティラノサウルスは、
メソメソに「赤い実をたべようぜ」と
いつたのでしょうか？

どうして、ティラノサウルスは、
メソメソを抱きしめたのでしょ
うか。

どうして、ティラノサウルスは島
に戻つたのでしょうか。
そのことについてどう思いますか。



「ほんとうに よかつた」→「

授業を受けて、感じたことや考えてことを
発表しましよう。

道徳トランプをしましよう。

ワークシート なまえ ()

めあて

「おもいやりについて かんがえよう。」

※じぶんがおもったことがかかれているほうの()に○をつけましょう。もしそのたにあったばあいは、[] のなかに、かきましょう。

(1) ティラノサウルスとプテラノドンは、それぞれ、どのように思ったでしょうか。

ティラノサウルス… () おいしそう () あそぼう

・そのた []

メソメソ…………… () こわい () あそぼう

・そのた []

(2) メソメソは、なんといったでしょうか？

[]

(3) ティラノサウルスは、どうしたのでしょうか？

[]

(4) ティラノサウルスは、メソメソに

「おまえに であえて()」といいました。

・()よかったです。 ・()うれしい ・()こわかった

・そのた []

(5) どうして、ティラノサウルスは、「し、しまった！」と、いったのでしょうか？

[]

(6) ティラノサウルスは、どうしてしまにもどったのでしょうか。

・()きのみをとるため。 ・()わすれものをしたため

・そのた []

(7) () に○をつけましょう。かんそうがかけるひとは、かんそうをかきましょう。



ティラノサウルスのような
「やさしいひとになりたいなあ。」
と、おもったひとは、()に○を
つけましょう。

()

(8) 「ほんとうに よかった」⇒ 「」

[]

(9) しゅくだいミッションをたっせいするほうほうをかきましょう。

[]

(10) じゅぎょうをうけて、かんじたことやがんがえたことを かきましょう。

[]

【道徳トランプの紹介】

①道徳トランプには、学校で過ごす際の13の葛藤場面をトランプ化し、どのような選択をするかにより、勝敗を決めるシステムです。

より高い価値を選択すると、勝ちになるというシステムを用いることにより、子どもたちをより方向に導けるのではないかと思い、考案・製作しました。



②小学校入学前の子ども、特別支援学級学校児童生徒、通常学級児童など、幅広く使うことができる。

③押谷由夫先生（元文部科学省教科調査官）から、道徳トランプに関して、高い評価をいただいている。



④慣れてくると、トランプの右下に掲載している「価値マーク」を右記のように消すことにより、よりイラストをしっかり見ようとなります。



⑤5種類の道徳トランプ遊び方があります。

QRコードから動画視聴可能（各約1分）



道徳バトルゲーム I



道徳バトルゲーム II



道徳バトルゲーム III



ジョーカー抜きゲーム



神経すいじやくゲーム

【一番人気の「道徳バトルゲームⅡ」紹介】

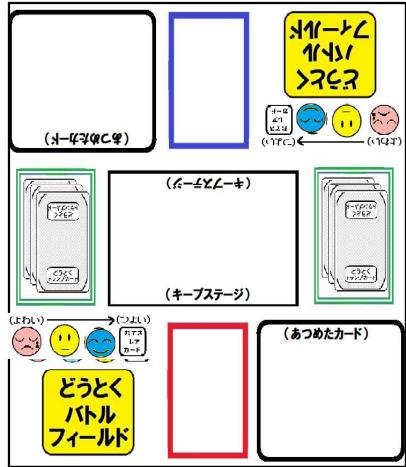
(1) 参加人数・・・2人

(2) 使用するカード40枚・バトルフィールド(下記掲載)

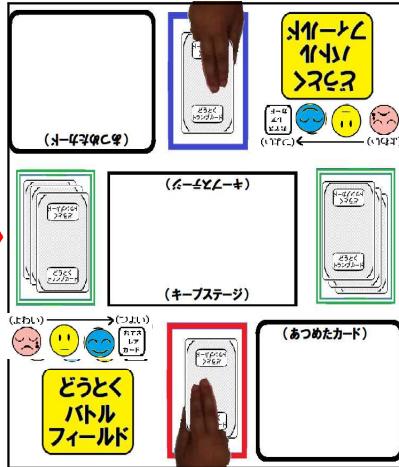
[3枚1ペア×13(39枚), 無敵レアカード(1枚)]

(3) 基本的なルール

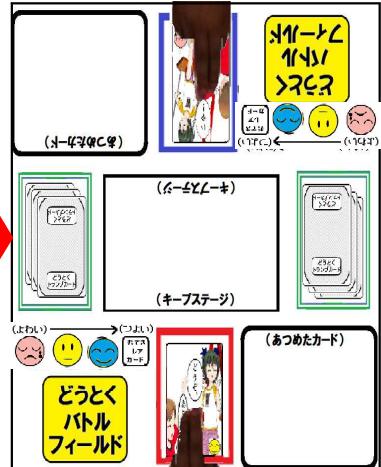
- ① 40枚のカードをシャッフルし、机の左右にカードの山を2つ作る。



- ② 好きなカードの山から1枚取り、カードを「セット」と言いながら、手前に置く。



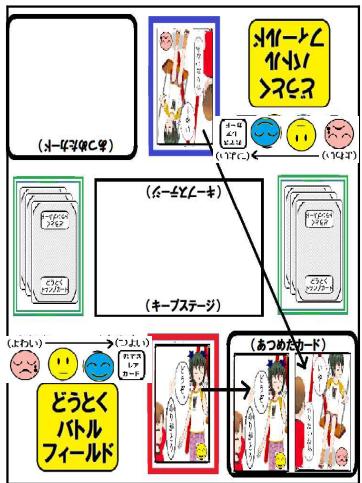
- ③ 「オープン」と言いながら、伏せたカードを裏返し、一斉に見せ合いする。



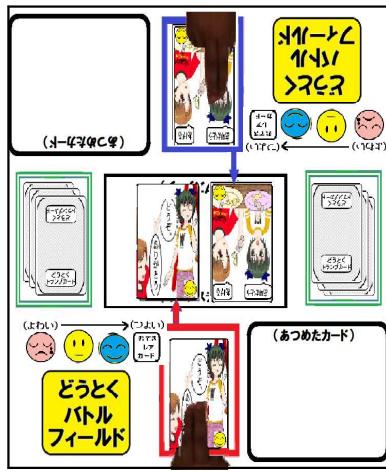
(どちらのカードの山から取ってもよい。)

- ④ 手前のプレイヤーが勝ちとなり、自分のカードと相手のカードを右下に置くことができる。

(手前は「良い行い」、向かいは「悪い行い」)



- ⑤ 同じ価値や場面の場合は、引き分けとり、中央部分に両方のカードを置く。同じ価値が重なれば重なるほど、中央のカードが増えていく。次のバトルで勝った人が、中央に溜まったカードを全て取ることができるので、大逆転の可能性あり、子どもたちは楽しく、緊張感をもって取り組める。



(著書掲載のバトルフィールド)

【ジョーカー抜きゲーム】

(1) 参加人数・・・3人が基準

(2) 使用するカード(27枚)

- ・葛藤場面カード&よい行いカード×13組(26枚), ジョーカー(1枚)

(3) 基本的なルール

- ・「ばば抜き」と同である。
- ・27枚のカードをシャッフルして参加人数分配する。
- ・普通の「ばば抜き」は、同じ数字ならペアとなり、所定の場所に置く。今回のペアとは、「葛藤場面」と「その葛藤場面におけるよい行いカード」である
- ・手元にカードがなくなった人が勝ち。

※全ての道徳トランプは、付録として本著に掲載しています。また、わくわくする50の自作教材教具も掲載していますので、ご活用いただければ幸いです。

